

7月20日

安田火災記念財団ニュース

編集発行：安田火災記念財団 〒160東京都新宿区西新宿1-26-1 Tel 03-3349-3550

〈1〉 社会福祉選考委員1名増員

当財団では臨時理事会を開催し、7月1日付けで、全国社会福祉協議会障害福祉部長である丸山一郎氏が、社会福祉選考委員に選任されました。社会福祉選考委員は、次の6名の方々です。

- 板山賢治 (財団法人日本障害者リハビリテーション協会常務理事)
- 金光克巳 (財団法人日本公衆衛生協会会長・医学博士)
- 久保秀史 (社団法人日本家族計画連盟理事長・医学博士)
- 福島龍郎 (安田火災海上保険株式会社取締役・総務部長)
- 丸山一郎 (社会福祉法人全国社会福祉協議会障害福祉部長)
- 門司洋一郎 (安田火災海上保険労働組合執行委員長)

〈2〉 助成決定

7月現在で、以下の案件の助成が決定しております。

① 学術研究助成 (福祉諸科学事業)

◆「ポートフォリオの最適化モデルとアルゴリズム」

南山大学副学長 澤木勝茂

50万円

資産配分の最適化、とくに年金資産運用技術の向上に寄与すると考えられる「安田火災ラッセルモデル」を、7月にポルトガルで行われる国際OR学会で発表するための渡航費用を援助します。

◆「EC競争法の運用・執行について」

横浜国立大学教授 村上政博

30万円

村上教授は、EC委員会競争総局に1年間滞在して研究されますが、EC競争法の動向は、わが国の損害保険業界にも影響があると考えられるため、この研究費用の一部を国際交流費として援助します。

② 会議会合等助成（社会福祉事業）

◆国際シンポジウム「慢性呼吸不全患者の在宅ケア」

順天堂大学教授 吉良枝郎

170万円

慢性呼吸不全患者の在宅ケアについての国際シンポジウムが9月に順天堂大学で開催されますが、その運営費用の一部を援助します。

〈3〉 刊行物のお知らせ

当財団で、本年度に以下のものが刊行または刊行予定となっております。

① 『保険募集の取締に関する法律コンメンタール』

鴻常夫 東京大学名誉教授を主査とし、昭和60年に開始、平成4年6月に終了した「保険募集の取締に関する法律研究会」の成果をまとめたものです。

本書は、本法に関する解説書中、最も精緻かつ集大成されたもので、目下、保険監督法の改正作業が進められていますが、その参考資料として大いに活用されるものと期待されます。

② 『ドイツ普通自動車保険約款（AKB）』日本語訳

石田満 上智大学教授ほかによるドイツ自動車保険約款の翻訳が完成しました。8月上旬に、財団叢書No. 40として刊行します。

③ 『障害者福祉助成に関する調査報告書』

当財団設立15周年を機に、これまでの助成先である障害者福祉施設に対して、社会福祉助成に関するアンケートを実施しました。本報告はその結果をまとめたものです。8月上旬に当財団叢書No. 41として刊行します。

以上